

第17回 黒木幹夫旗争奪小学生ソフトボール大会要項

*日程や会場については、状況により変更する場合がありますので、協会HP等で最新の情報をご確認ください。

- 1 主 催 宮崎市ソフトボール協会、宮崎県ソフトボール協会
- 2 協 賛 内外ゴム株式会社
- 2 期 日 令和4年6月25日(土)～26日(日)
- 3 会 場 県総合運動公園運動広場
- 4 参 加 資 格 令和4年度日本ソフトボール協会に登録された県内小学生チームである事
- 5 申込期日 令和4年6月10日(金)までに必要事項を記入の上、下記宛申し込むこと。
★申し込み先 ◆Fax 0985-59-0585 中野
◆メール info@miyazaki-softball.org
いずれかの方法で「申込用紙」を送ってください。申込み様式は市協会HPにもあります。
- 6 参 加 料 7,000円。大会当日会場で納入。
- 7 競技規則 2022年度日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルールによる。
但し、グランドや気象条件などにより特別ルールを設定する場合もある。
- 8 試合方法 予選はリングクリング方式で行い、各パートから代表1チームを選出し
決勝はトーナメント方式で行う。
試合は7回戦60分とし、コールドゲームは適用しない。予選時の同点は引き分けとし、同率の場合はタイブレイカー2回までとし、後は抽選で勝者を決める。
決勝トーナメントで7回同点時はタイブレイカー2回までとし、後は抽選で
勝者を決める。
*試合開始時と終了時の挨拶はベンチ前に整列して行い、試合中のハイタッチなどはしない。
- 9 表彰 優勝チームには、賞状・優勝旗(持ち回り)他、を授与する。
3位まで表彰状その他を授与する。
- 10 使用球 ナイガイ製検定ゴムボール2号とし、各チーム持ち寄りとする。
- 11 審判員 帯同審判員制としますが、予選は各コート2試合のみ協会で球審を行い残りは空きチームでお願いします。決勝トーナメント1回戦においても空きチームから2名ずつ審査をお願いします。
- 12 組合せ抽選会 令和4年6月14日(火)宮崎市中央公民館大研修室にて午後6時30分より行う。遠方チームは代理抽選。
*各チーム大人代表者のみの参加とし、各自マスクの着用をお願いします。子供は参加できません。
- 13 監督会議 午前8時00分から、木花運動広場Aで行う。
- 14 開会式 新型コロナ対策により行わない。メイン球場で表彰式のみ行う。
- 15 傷害処置 参加選手は、必ず傷害保険に加入しておくこと。選手が試合中に傷害を受けた場合、
応急処置のほか一切の責任を負わない。
- 16 その他の 1) 申し込み後大会参加を取り止めるときは必ず上記申込先に連絡すること。
2) 帯同審判員制度を実施されますので、公認審判員のワッペンの準備と
上着は審判服か類似のものを着用する事。
3) 喫煙は指定された場所で行う事。
4) 雨天の時は小雨決行を原則とするが、曇昧な場合はしばらく様子を見るため、
会場で待機すること。
5) 落雷事故防止対策として稲光がしたり、雷鳴が微かに聞こえたら、直ちに
試合を中止する(原則、判断は競技委員長が行う)
…詳細は平成21年落雷事故防止指針参照

6) 新型コロナ感染防止対策を徹底しながら大会に臨むこと。

詳細については

事務局：宮崎市ソフトボール協会副理事長 新名賢次 090-6633-4524
:宮崎市ソフトボール協会事務局長 中野和弘 090-8351-0657

「黒木幹夫」氏について



黒木幹夫氏は、1926年宮崎県日向市の出身で、同市や宮崎県のソフトボール協会の理事長や会長として郷土のソフトボール競技の振興に尽くされました。

1986年から日本ソフトボール協会の専務理事となられ、1996年には日本ソフトボール協会の会長に就任されました。2000年のシドニーオリンピックにおいては、女子ナショナルチームを銀メダルに導くなど、日本のソフトボール競技の国際的な地位向上にも多大な貢献をされました。2007年にはフィリピンで開催された第23回ISF総会にて日本並びに国際役員としての実績により殿堂入りも果たされております。

2010年9月に84歳でこの世を去られるまでその生涯をソフトボールにささげられ、我々地元でソフトボールに携わる者にとっても誇るべき大先輩であります。